


社協広報

あいネット あきる野

No75 2008.9.15 

発行 / 社会福祉法人
あきる野市社会福祉協議会

〒197-0812 東京都あきる野市平沢175-4
秋川ふれあいセンター内

TEL 042-559-6711

FAX 042-559-3561



掘り出しものが見つかるかも! ~第12回福祉バザーより~

第13回 福祉バザーを開催します

恒例の福祉バザーを、五日市会場(10月19日)・秋川会場(10月26日)の2会場で開催します。

このバザーは、例年、福祉バザー実行委員会の主催により行われるもので、市民の皆様から寄せられた1万5千点以上の品物を販売し、500万円もの売上げがあります。収益は、あきる野市社会福祉協議会(以下「社協」という。)が行う福祉事業に活用されています。

ぜひ、福祉バザーへの物品提供にご協力をお願い申し上げます。また、当日は、皆様お誘い合せの上、ご来場ください。

福祉バザー 物品募集!

集め方は、各町内会・自治会で異なりますので、地域ごとに確認下さい。なお、町内会・自治会未加入の方は、直接、実行委員会事務局にて受付します。

当日は、ぜひ バザー会場へ

福祉バザー当日は、約250名の実行委員(市民ボランティア)が、来場者の皆様へ対面販売を行います。前日から、地域で集められた物品を会場に運び、値段付けをして、皆様をお待ちしています。また、障がい者団体

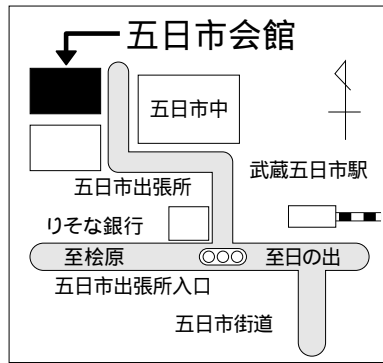


「はい、どうぞ」障がい者団体などによる模擬店もあります。

第13回福祉バザー開催会場及び日程

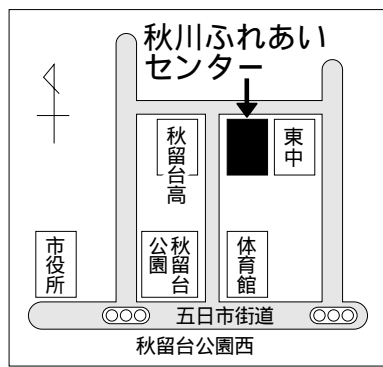
五日市会場

日時 10月19日(日)
午前10時~
午後3時
場所 五日市会館



秋川会場

日時 10月26日(日)
午前10時~
午後3時
場所 秋川ふれあいセンター



売切れ次第終了となります。両会場とも駐車場が限られています。満車の場合お待ちいただくことがありますのでご了承ください。

福祉バザー物品提供にご協力をお願いします

ご提供いただきたい物品は右記のとおりです。収集は、お住まいの町内会・自治会単位で行われますので、地域ごとにご確認下さい。ご不明な点は、実行委員会事務局へお問合せください。



問合せ 福祉バザー実行委員会事務局(社協市民活動推進係)
TEL 595-9033

食品・日用品

農産物、乾物、調味料類、石鹸、洗剤など
食品は、賞味期限に注意してください。また、腐りやすいものはご遠慮ください。

小物類

タオル、ハンカチ類、装飾品類、傘、帽子、靴下など

雑貨類

食器類、漆器類、鍋、やかん、ポット、保存容器など

寝具類

毛布、タオルケット、シーツ、布団カバーなど

その他

市民の皆様喜んでお買い求めいただけるもの

ご確認ください

- ・衣類、酒類の取扱いはしません。
- ・新品、未使用のものに限りお受けいたします。

仲間がいるって素晴らしい 高齢者在宅サービスセンターの活動から ～楽しいところに人は集まる～

五日市はつらつセンターの 事業を紹介します

五日市はつらつセンターは、この4月より、あきる野市役所五日市出張所内に、西部地域(旧五日市町)を担当する地域包括支援センターとして、あきる野市より社協が受託し開設しました。

また、地域福祉権利擁護事業を東京都社協より受託し、あきる野市全地域を対象として実施しています。

地域包括支援センター は何をするの

高齢者を対象とした次の業務を行っています。

- 保健、医療、福祉、介護等の総合的な相談窓口
- 地域のケアマネジャーへのサポート、ネットワークづくり
- 高齢者の権利を守り、虐待の防止や権利擁護事業
- 介護予防ケアマネジメント

要介護認定で要支援1、要支援2と判定された高齢者等の方に介護予防サービス計画(ケアプラン)を作成します。

介護予防事業

要支援、要介護になるおそれの高い人や全高齢者を対象とする介護予防事業を実施します。

ここで、介護予防マネジメント利用者の小室武夫さん、鈴木リンさんのお二人の活動の様子をご紹介します。

「仲間と話せるからここに来るのが楽しいの」「いくつになっても、仲間がいるって素晴らしいでしょ」

これは、社協が運営する高齢者在宅サービスセンター萩野センター、開戸センター、五日市センターの3センターに通う利用者の皆さんの言葉です。

高齢者在宅サービスセンターは、市内在住で介護保険非該当の概ね65歳以上の方を対象にデイサービス(高齢者生きがい活動支援通所事業)及び各種講座(一般高齢者自立支援事業)を行っています。

今回、各在宅サービスセンターの特徴や様子について紹介するとともに、各施設の最高齢者の方の施設を利用した感想を紹介いたします。

萩野センター

雨間533-1

TEL 042-550-2722

主な活動

体操、大正琴、カラオケ、ゲーム、習字、手工芸、工作、絵画教室、敬老会等



棒を利用した体操の様子

【センターの特徴・様子】利用者皆さんが楽しく話せる環境、「和」を大切にした雰囲気づくりを心がけています。今後は、体と頭をいつまでも柔らかくして過ごしていただきたいため、誰でもできる体操や算数ドリルなどの脳トレ、大正琴等にも力を入れていきたいと思っております。9月から「脳と体をリフレッシュする講座」を開催します。多くの皆さまのご利用をお待ちしています。

【利用者の感想】最高齢者は、月に一度はゴルフのコースに出ているという97歳の富里真松さん。「萩野センターでの皆さんとの交流は、私にとって良い刺激になっています。週2回の通所は私の生活のリズムです」

開戸センター

淵上332-1

TEL 042-550-2755

主な活動

カラオケ、気功、絵手紙、読み聞かせ、習字、手工芸、工作、絵画教室、敬老会等



カラオケは人気の活動の1つ

【センターの特徴・様子】利用者皆さんが1日楽しく過ごせて、安全で無理のないサービスを提供できることを心がけています。

初の試みで「瀬音の湯」に行つて足湯に入つたり、売店でおみやげを買つたりしました。30分ほどの散策でしたが、普段のセンターでの様子とは異なり、仲間同士ででかけることの楽しさやうれしさが伝わってきました。これから色々な行事を企画していきます。

【利用者の感想】「開戸センターに週2回、来るのが楽しみです。仲間がいることが何よりもうれしい。みんな本当に良い方ばかりです」というのは、最高齢者95歳の小峰まささん。

五日市センター

館谷台17

TEL 042-533-0330

主な活動

ゲーム、ぬり絵、刺し子、レク活動、習字、手工芸、工作、絵画教室、敬老会等



お手製のテーブルホッケー

【センターの特徴・様子】利用者皆さんと職員が一つの家族のような暖かいアットホームな雰囲気づくりを心がけています。

五日市センターの特徴は、手工芸などの作品づくりと、体を動かすゲームに力を入れていることです。「家に一人だと勝負に興味をもちません。でも、仲間とゲームをすれば、『勝ちたい』という気持ち湧いてきます」と利用者さんの言葉に企画して良かったと実感します。

【利用者の感想】「体調を崩し通うのを止めようかと考えたけど、五日市センターに来ないとやはり寂しいし、皆さんに会いたいのので通い続けています」というのは、最高齢者95歳の林ハルさん。

小室武夫さん(82歳)

目標は、四点杖から一本杖になって趣味を楽しんだり、ボランティアの活動に参加できるようにしたい。

介護予防通所リハビリ (あきる台クリニック)

一本杖目指して今日もリハビリを頑張ります。



自宅にて歩行訓練

天気が良ければ、朝夕の涼しい時間帯に階段の上り下りをし、体を動かすようにしています。



サービス担当者会議

はつらつセンター職員やサービス事業者の人たちと体調やサービス内容のことなど話し合っています。



五日市はつらつセンターは、高齢者の方が、住み慣れた地域で、元気ではつらつと暮らしていけるよう応援します。皆様お気軽にご相談ください。

問合せ 五日市はつらつセンター 569 8108

鈴木リンさん(88歳)

目標は、いつまでも元気であるために、自分でできることは自分でする。

介護予防通所介護 (あずみ苑平沢)

体操のおかげで足が上がるようになりました。



介護予防訪問介護

ヘルパーさんと相談しながら、自分でできない布団干しなどをお願いしています。



社協移送サービス

定期的に通院できるようになりました。運転協力員さんもとってもやさしいですよ。



今回取材させていただいたお二人に「地域の中で、元気ではつらつと暮らしていくには？」と質問したところ、小室さんは、「楽あれば苦あり」、鈴木さんは、「寝たきりにならないように、自分でできることは自分でやる」とのことでした。

お二人の姿や言葉に共通すること、それは、自分で出来ることを見つけて継続していくこと、自ら積極的に体を動かす、楽しみながら生活を送ること、であると痛感しました。

地域福祉権利 擁護事業って、何?

介護保険制度等のサービスを利用するには、事業者との利用契約を結ばなければなりません。難しい言葉で内容がよくわからない。また、物忘れなどで「通帳をどこに置いたか忘れてしまう」、「公共料金や家賃の支払いに行くことができない」などでお困りではありませんか。

物忘れのある高齢者、知的障がい者、精神障がい者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、有料で生活支援員を派遣し、福祉サービスの利用支援や日常的な金銭管理等のお手伝いをする事業です。

特集!写真で見る夏ボラ~2008夏!体験ボランティア報告~

夏休みの時期に合わせて毎年実施している夏!体験ボランティア(以下夏ボラ)が開催され、今年も期待と不安のなか、多くの方が活動に参加されました。ここでは、夏ボラの様子の一部を写真でご紹介させていただきます。



特別養護老人ホーム
こもれびの郷での
活動から

今回初めて夏ボラに参加してくれた、秋多中2年生の加藤志歩さんにお話を伺いました。社協:とてもテキパキと活動していますね。
加藤さん:職員の方が丁寧に教えてくれるので、とても心強いです。
社協:今回、夏ボラに初めて参加ということですが、参加のきっかけを教えてください。
加藤さん:中学1年の時に、「命の朝顔」という授業で、高齢者施設に朝顔を届けました。その際に、命の大切さを強く感じ、自分にも出来ることがあればお手伝いしたいと思いました。

社協:実際に活動してみたいかですか?
加藤さん:全くの未経験だったので、自分が役に立っているの不安がありました。職員の方のように上手には出来ませんが、笑顔で喜んでくれる姿を見ると、とても嬉しくなります。
社協:加藤さんの、今後の目標を教えてください。
加藤さん:将来は、高齢者施設や保育園など、人と直接関わりたい仕事に就きたいと思っています。そのためにも、今回の経験を大切にしたいです。
社協:お話を聞かせていただき、とてもありがとうございました。

この街を
暮らしやすい街に...
地域のなかで、誰もが安心して暮らしていくためには、ボランティアをはじめとした支えあいの活動が大切になってきます。夏ボラに参加されたすべての方が、活動のなかで経験した多くのことを、日常の生活に活かしていただけることを期待しています。
社協は今後もボランティア活動を推進してまいります。活動に興味をお持ちの方がいらしたら、ぜひお問い合わせください。職員一同お待ちしております。



申込み初日の様子
今年は、延べ349名の小学生から社会人がボランティア体験をしました。

職員の指導を受けてストレッチ運動
~西多摩療育支援センターもえぎより~



プールのなかでハイポーズ!
~すぎの子保育園より~

全部で何点集まったかな?
~ベルマーク整理の会より~



楽しいお話をありがとうございます!
~エンジョイあきる野そよ風より~

日本赤十字社会費のお礼

近年、地震や大雨などの自然災害が多発しております。このような災害はいつ、どこで起きるかが予測できず、場合によっては大きな被害をもたらしてしまつております。このように、災害発生時に、日頃から救護体制を整備し、被害を最小限に抑えられるよう組織されている団体が日本赤十字社です。
日本赤十字社は、皆様からご協力いただいた会費を活動源として、災害救援活動をはじめとした様々な人道的活動を行っております。あきる野市地区では、5月に各町内会・自治会を通して、会費のご協力をお願いをさせていただきます。合計55万5768円を日本赤十字社へ納付することができました。皆様のご理解・ご協力ありがとうございました。
今後とも、いざという時に備える事業を展開する日本赤十字社へのご支援を、よろしくお願ひします。



新潟県中越沖地震にて被災者支援にあたる日赤職員

社協会員会費

お礼とお願い

個人会員の皆様へ
7月中旬より町内会・自治会を通してお願いしておりました「社協会員募集」につきまして、社協の事業内容をご理解いただき、数多くの方が会員となりましたことを心より感謝いたします。
サービスマンや「ふれあいサロン事業」も、笑顔と安心を支える活動の一つです。この事業にも皆様からご協力いただき、社協の事業内容が活かされています。
団体会員の皆様へ
今年度の個人会員証のテーマは「笑顔と安心を支えるボランティア活動」です。高齢者・障がい者のための「ふれあい食事」の他に、事業所・福祉施設を対象とした「団体会員」があります。既に団体会員として会員になられた事業所の皆様には、心から御礼申し上げます。
なお、秋川地区の事業所、市内の福祉施設の皆様につきましては、11月中旬に社協役員が加入のお願いに直接訪問させていただきます。是非とも事業所・福祉施設の皆様も、社協の事業をご理解の上、団体会員として地域福祉の推進にご協力いただきますようお願い申し上げます。

10月1日から『赤い羽根共同募金』が始まります

『赤い羽根共同募金運動』のために設立された団体です。ご協力をお願いいたします。
あきる野市社協では、東京都共同募金会から、「あきる野市地区協力会」としての事務局を受け、募金活動などを実施しております。
東京都共同募金会は、都内の社会福祉施設や社会福祉団体の充実のために、それぞれの施設・団体に代わって一元的・総合的に募金し、計画的に配分する募集方法
町内会・自治会にご協力いただき、募金を行います。
あきる野市ポイスカウト・ガールスカウト連絡協議会では、10月1日に市内5箇所(駅前・一般の通行者等を対象とした街頭募金を行う予定です)に社協秋川事務所・五日市事務所にて募金箱を設置します。
問合せ 社協秋川事務所 総務係 559 6711



あいネットあきる野は、社会福祉協議会が発行する地域福祉の情報紙です。

ホームヘルパー(非常勤職員)募集

社協に勤務していただくホームヘルパー(非常勤職員)を次の要領で募集します。

募集職種 ホームヘルパー
募集人員 10名程度
応募条件 平成20年4月1日現在、満65歳未満の方で、あきる野市内全域でのホームヘルプサービスに従事できる方。また、原則として、ホームヘルパー2級課程以上の修了者。
雇用期間 平成20年10月1日から平成21年3月31日(次年度以降は、再選考の上1年ごとの契約となります)

不要となりました入れ歯を寄付してください



えや病気がから救う目的とにも、地域福祉に使われます。入れ歯は、洗浄液が熱湯で洗浄・消毒してから、備え付けのビニール袋に入れて、リサイクルボックスに

社協では、9月1日より、秋川事務所と、五日市事務所に、入れ歯リサイクルボックスを設置しました。ご不要となった入れ歯がありましたら、ご寄付ください。集められた入れ歯からは、使われている各種金属を取り出し、精製した金属の益金を、ユニセフに寄付し、世界中の恵まれない子どもたちを、飢

あきる野市高齢者クラブ連合会

楽しみを『もっと』『もっと』増やしてみませんか？ 連合会では、会員を募集しています。

今年度も前半が過ぎようとしています。会員約3200人の方が、色々な催しに参加できるように、多くの事業を実施してきました。

日頃の練習の成果を試す『ゲートボール大会』、こころを癒やす花の観賞『藤の名所へ女性委員会の小旅行』、毎日気軽に健康づくり『棒体操教室』、親睦旅行で発表『レクリエーションダンス教室』、短歌・俳句・川柳に紀行文を掲載『会報の発行』を行いました。

後半には、競技人口が増加している『グラウンド・ゴルフ大会』、200人からの参加が予想される『親睦旅行』、素朴な



7月10日 ゲートボール大会



7月30日 棒体操教室

あきる野市社会福祉協議会への連絡先(各係への直通電話番号)

- 秋川事務所(秋川ふれあいセンター内)
総務係 559-6711
市民活動推進係 595-9033
社協ケアセンター(ヘルパー・移送サービス) 559-6574
社協ケアセンター(ケアマネジャー・有償家事援助サービス) 595-9036
五日市事務所(あきる野市役所五日市出張所内)
総合サービス係 595-0818
五日市はつらつセンター(地域包括支援センター) 569-8108
高齢者在宅サービスセンター
萩野センター 550-2722
開戸センター 550-2755
五日市センター 533-0330
心身障害者通所授産・通所訓練施設
こすもす福祉作業所 558-2566
五日市希望の家 595-2324
ひばり訓練所 559-6714



E-メールでもご意見受付中!! info@akiruno-shakyo.or.jp

わたしたちは福祉のまちづくりを応援します

がんばれ! ボランティア

広告募集

社協の広報に 広告を掲載しませんか?
縦5cm x 7.5cm 1回10,000円
縦5cm x 12cm 1回20,000円
縦5cm x 24.5cm 1回30,000円
問合せ・申込み 秋川事務所総務係

マッサージ師がご自宅へ訪問します!
医療保険がご利用になれます!
自己負担1割の場合...治療費+往療費含み、1回300円~500円程になります
お試しマッサージ(無料)です!
寝たきり、歩くのがつらい方(マヒ、関節拘縮、疼痛など)が対象です!
健康で生き生きした生活を送る上で歩行能力は最も大切です。機能回復、生活向上、維持にマッサージをご利用下さい。
はり灸マッサージ 介護予防運動
おたっしゅサービス 青梅市今井3-31-13
0120-28-8520